

参加無料

不安の正体

精神障害者グループホームと地域



まじわーるde上映会 映画「不安の正体」上映会のご案内

精神障害のある人たちのグループホームの日常と地域住民によるグループホーム開設反対の運動の実像を描いたドキュメンタリー映画の上映会を行います。この機会にぜひご参加ください。

日 時： 令和6年3月9日(土)
13:30~15:30
(受付 13:15~)
上映時間 65分

会 場：

川崎市宮前区馬絹6-10-33
宮前地区会館『まじわーる宮前』

アフタートーク：

映画上映後、社会福祉法人SKYかわさきの職員の方と意見交換を行います

定 員： 40名(先着順)

参加費： 無料 *お申し込みは裏面をご覧ください



※駐車場は利用できませんので、公共交通機関をご利用のうえお越しください。感染症予防対策にご協力をお願いいたします。また、体調のすぐれない方の参加はご遠慮ください。

主催：社会福祉法人みのり会 生活支援センターきまっしー（障害者生活支援・地域交流事業）

後援：宮前区役所 川崎市宮前区社会福祉協議会 宮前区地域自立支援協議会

この映画でもっとも「こわい」のは住民説明会で録音された「住民の怒鳴り声」である。それらに挟まれながら、精神障害の人びとの日常が映され、彼らの言葉や考え方がじんわりと広がると、住民の声もいつか普段通りの声になっていくのではないかという希望が見える。今こそ、「障害者」の解放へ。それは、われわれ自身の解放へ導いてくれる。秀作である。 小林茂（映画監督）



近年、精神障害のある人たちのグループホームが各地にできています。ですがそれに伴い、地域住民によるグループホーム開設反対の運動も生じています。事業者が説明会を開催しても反対の声は収まらず、対立が深まるばかりです。「施設コンフリクト」と呼ばれる、このような反対運動はなぜ起きるのでしょうか？そして、精神障害者のグループホームとは、実際にはどのようなものなのでしょうか？反対住民の声と関係者の意見、グループホームに入居している方々の生活やインタビューを通して、その実像を見つめます。

企画 池原毅和 | 企画協力 三橋良子 | 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション



監督 飯田基晴（いいたもとほる）

1998年よりドキュメンタリーを中心にさまざまな映像制作を行う。映像グループ ローポジション所属。監督作品に「あしがらさん」(02年)、「犬と猫と人間と」(09年)、「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」(12年) 等がある。

お申込み

お申込みは、下記の電話、FAX、メールいずれかでお願います。
また、キャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。尚、感染症の影響により、状況によっては延期や中止になる場合がございますので予めご了承ください。

1.お名前	2.ご連絡先 電話番号：
	メールアドレス：
3.ご住所 〒	4.参加人数

お問い合わせ

社会福祉法人みのり会 生活支援センター きまっしー（障害者生活支援・地域交流事業）

電話：044-855-1011（月～金 9：00～17：00 ※土日祝除く）

F A X：044-855-1022

メール：kimassi@tobe-kobato.or.jp